



武蔵村山市議会議員 あまめいし 要一郎

腐敗 STOP 通信

2024 年 新春

天目石要一郎後援会 208-0013 武蔵村山市大南 4-21-31 エステート大南公園 3-503
電話・FAX042-564-2550 メール amame1968@yahoo.co.jp

年末年始、エベレスト街道のゴークョピーク（標高 5360m）に登ってきました。日頃、活動報告を配って歩いている成果が出るかと思いましたが、数歩歩くだけで、息が切れる始末。

後ろに見える山がゴークョピークです。

(ア) 産業廃棄物処理業者ダイオキシン類調査結果

(単位: ng-TEQ/m³N)

事業所名	各年度調査結果									
	平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
	調査日	調査結果	調査日	調査結果	調査日	調査結果	調査日	調査結果	調査日	調査結果
日本医療衛生サービス㈱	11/29	0.097	11/27	0.37	11/26	0.097	1/27	0.21	1/26	0.31
比留間運送㈱	11/20	0.52	11/26	4.7	2/1	5.1	1/28	7.9	1/27	4.6
基準値	当該事業所の火床面積が 0.5 m ² 以上、又は焼却能力が 50 kg/h 以上で、施設規模（焼却能力）は、2t/h 未満に該当する。 新設施設基準は、5ng-TEQ/m ³ N 以下。（現在該当なし） 既設施設基準は、10ng-TEQ/m ³ N 以下。（日本医療衛生サービス㈱、比留間運送㈱）									

ダイエー横の産廃工場から、ダイオキシン類も！

深刻なばい煙被害が寄せられる、ダイエー横の比留間運送の焼却場問題！前号では周辺の土壌が、「有害金属類で非常に汚染されている」という、東京農工大環境毒性学研究室による調査結果をお伝えしました。それに加えて、市のダイオキシン類調査でも、新設施設基準なら操業許可が出ない状況ということが分かりました。

上の表は「令和 5 年度環境保全のあらまし」によるものです。令和 2 年、3 年度は新設施設基準を超えるダイオキシン類が検出されています。「ぎりぎり新設の基準値を超えてるぐらいだから」と思われるかもしれませんが、過去データをひも解くと、平成 23 年は 9.3ng-TEQ/m³N、24 年は 10 ng-TEQ/m³N、26 年は既設施設基準を超える 13 ng-TEQ/m³N、28 年は 7.6 ng-TEQ/m³N と、毎年のように、非常に高い数値が出ています。このように、既設施設基準を超えるダイオキシン類が検出されたら、市民の安全のために直ちに操業を停止させるべきです。ちなみにヨーロッパのダイオキシン類の基準は、0.1 ng-TEQ/m³N。日本の基準は 100 倍も緩いのです。ヨーロッパでこんな数値が出たら、直ちに操業停止どころではすまないでしょう。ですが、市は比留間運送との長年の深い関係のせいか、うやむやにしています。また、市のダイオキシン類調査は、事前に調査日を業者と相談して決めます。前もって準備が出来るのです。もし、抜き打ち検査をしたら、はるかに高いダイオキシン類が検出されるのではないのでしょうか？

ちなみに、今年度は、「修繕で休止中」と、突然、ダイオキシン類調査が中止の連絡が届きました。

比留間運送は、長年、ごみ収集業務を請け負うなど、市と非常に深い関係にあります。また、木原誠二前内閣官房副長官らへの、多額の政治献金もしています。非常に強い政治力のせいなのか、ばい煙被害を訴える被害者の方は、金融機関や保険会社からの悪質な嫌がらせで苦しんでいます。

それだけでなく、比留間運送にばい煙問題を訴えに行くと、後日、車を傷つけられたり、自宅前に右翼の街宣車が一日中止まっている事もあったと言います。「危険を感じ、家族の安全のために離婚せざるおえなくなりました」と、くちびるを噛んでおられました。こんなこと、偶然、起きますか？

私も、情報公開などで資料を集め、比留間運送のばい煙問題を市議会ですべて取り上げた時です。公明党の議員らが、延々と口汚いやじを飛ばし、議会での質問の妨害を続けました。

「小さな声を聴く力」などと、空々しい宣伝をするなら、公明党の先生方も、一度ぐらいは、公害被害の状況を見るために足を運んだらどうですか？